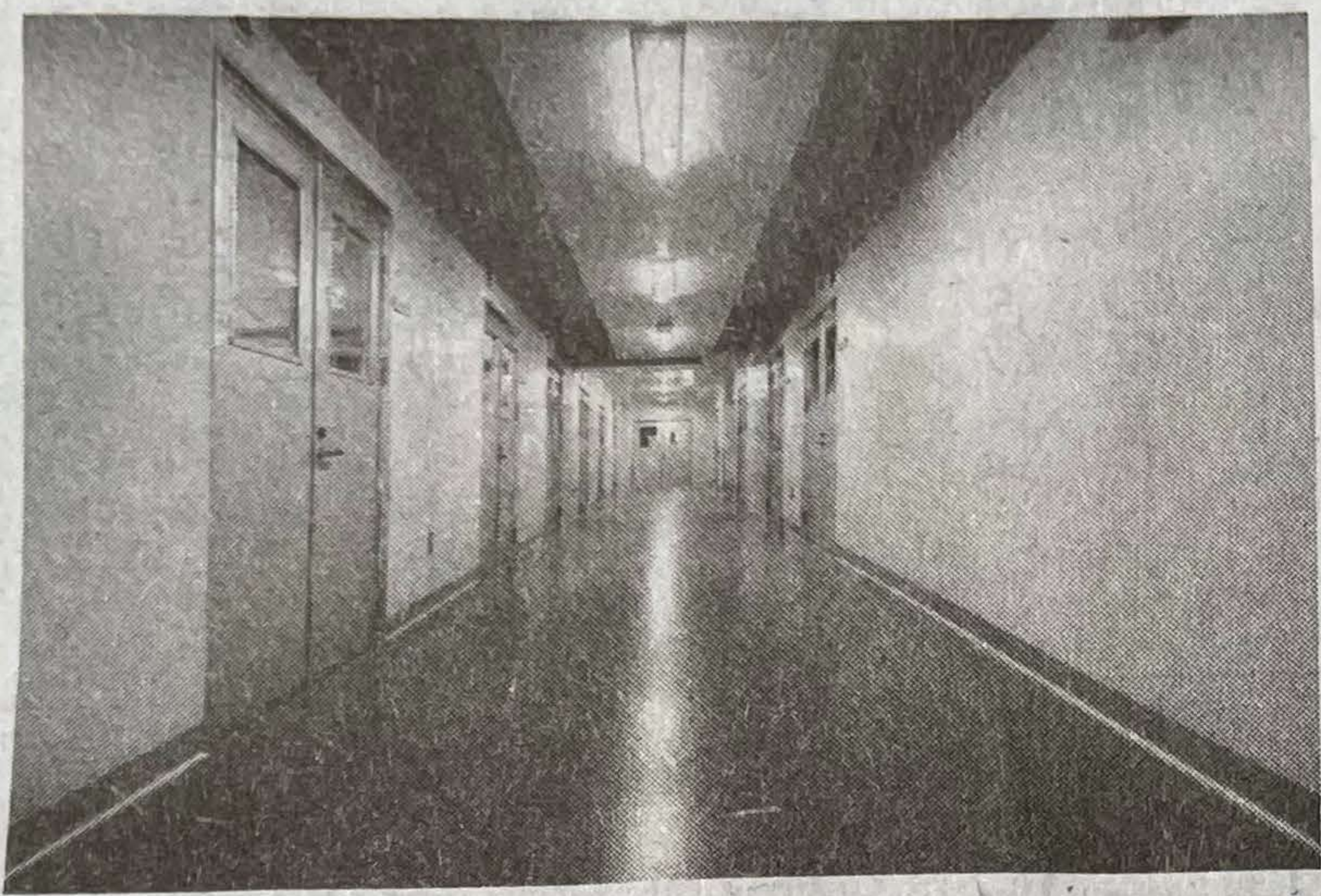


度の顧客獲得を目指す。  
第1弾として南部のドンナ  
め、顧客側は経費を長期で見  
討する。顧客基盤を生かし、  
ビジネスを広げる計画だ。

# 大村興業「フェムテック」参入へ



大村興業の原工場の内部（イメージ）

2024  
12/10

【静岡】検査向け医薬品製造の大村興業（静岡県沼津市）は、女性特有の健康課題を技術で解決する「フェムテック」事業に参入する。約1億8000万円をかけて同社の原工場（同市）にクリーンルームを増設し、2022年春以降女性向けヘルスケア製品の製造に乗り出す。

大村興業はインフルエンザ検査キットの受託製造が主力だが、新型コロナウイルス禍以降国内でのインフルエンザの感染者が減少し「市場は10分の1以下になったといわれる」（大村智紀社長）。一定の需要のあるフェムテック分野へ参入し、売り上げの回復を目指す。将来的には卵子凍結・保存キットの製造も手掛ける計画だ。

同社は沼津市内に3工場を有する。感染症の検査キットのほか、遺伝子研究用の試薬なども製造する。

# 地消

をまかなう。大規模停電時は大手電力の電力系統からそのエリアの配電網を独立  
事業ライセンス制度」は、民間企業が大手電力から配電網を昔の

【三重】三重

超小型EVシェア、横浜で実験